

岩槻・浦和・緑・見沼区で  
武正公一とともに  
より良い地域を実現します



**浅野目 義英**(県議・浦和区)  
昭和33年生まれ  
民主党・無所属の会幹事長  
議会運営委員会  
次世代人材育成・文化・スポーツ振興



**井上 将勝**(県議・見沼区)  
昭和54年生まれ  
民主党・無所属の会  
福祉保健医療委員会  
次世代人材育成・文化・スポーツ振興

民主党埼玉県第一区  
地方議員並びに  
県政・市政担当者



**神崎 功**(市議・緑区)  
昭和30年生まれ  
民主党さいたま市議団团长  
民主党埼玉県連副代表  
総合政策委員会、議会改革推進委員会



**原田 健太**(市議・浦和区)  
昭和42年生まれ  
民主党さいたま市議団政調会長  
大都市行財政委員会委員長  
文教委員会



**高野秀樹**(市議・岩槻区)  
昭和35年生まれ  
民主党さいたま市議団副团长  
地下鉄7号線延伸事業化委員会



**三神 尊志**(市議・見沼区)  
昭和55年生まれ  
民主党さいたま市議団  
総合政策委員会副委員長  
見沼田圃将来ビジョン委員会



**小柳 嘉文**(市議・浦和区)  
昭和40年生まれ  
民主党さいたま市議団  
市民生活委員会  
見沼田圃将来ビジョン委員会



**武田 和浩**(市議・見沼区)  
昭和36年生まれ  
民主党さいたま市議団  
市民生活委員会  
地下鉄7号線延伸事業化委員会



**松岡 耕一**(緑区・県政担当)  
昭和51年生まれ  
民主党埼玉県第1区総支部幹事



**石田 昌生**(緑区・市政担当)  
昭和35年生まれ  
民主党埼玉県第1区総支部幹事

# 新春の集い

たけまさ公一後援会主催  
2013年1月9日(水)18時開会  
ホテルブリランテ武蔵野



さいたま市中央区新都心2-2 TEL 048-601-5555  
会費 5,000円

皆様のご参加を心よりお待ちしております。お申し込み方法など詳細は  
たけまさ公一事務所 048-832-3810 までお問い合わせ下さい。

## 衆議院議員たけまさ公一プロフィール

- 昭和36年(1961年)生まれ
  - さいたま市立木崎小、木崎中、県立浦和高校、慶応義塾大学法学部政治学科卒業  
平成元年、松下政経塾卒業 ●平成11年4月、埼玉県議会議員2期目当選
  - 平成24年12月16日、衆議院議員5期目当選
- 【内閣】外務副大臣、財務副大臣(現在)  
 【衆議院】総務委員長、郵政改革特委筆頭理事、社会保障・税特委次席理事  
 【民主党】財務委員長、税制調査会副会長、地域主権調査会会長  
 【埼玉県連】代表(現在常任顧問)

### たけまさ公一事務所

- 浦和事務所 さいたま市浦和区北浦和3-6-11松本ビル2階 TEL 048-832-3810 FAX 048-832-3846
- 岩槻事務所 さいたま市岩槻区本町5-5-12 TEL 048-749-6801 FAX 048-749-6802
- 国会事務所 千代田区永田町2-1-2第2議員会館312 TEL 03-3508-7062 FAX 03-3519-7715



号外  
埼玉県(第1区版)  
平成24年12月17日号

民主党プレス民主編集部  
東京都千代田区永田町1-11-1  
TEL 03-3595-9988(代表)  
民主党埼玉県連広報局  
さいたま市浦和区高砂3-6-16  
TEL 048-833-3500 FAX 048-833-3503  
URL http://minshu.org E-mail info@minshu.org

## 衆議院議員 たけまさ公一 国会レポート 第146号



たけまさ公一web site  
takemasa-k.jp/

ブログ「今日のたけまさ 国会便り」日々更新中!  
ameblo.jp/takemasa-koichi/

facebook page  
www.facebook.com/takemasatoday

twitter  
twitter.com/takemasakoichi

皆様のご意見・ご要望をお待ちしています  
voice@takemasa-k.jp

衆院五回目当選、議席を守る  
政治を「前へ」進めます!  
民主党埼玉県第1区地方議員並びに県政・市政担当者

## 衆院5回目当選、議席を守る(12月16日)

第46回衆議院議員総選挙が12月16日に投開票され、小選挙区候補者5人の戦いとなった埼玉県第1区では、武正公一さんは選挙区で及ばなかったものの、比例で当選となり、平成12年の初当選以来連続5回目の当選を果たし議席を守りました。埼玉1区の結果および各党の獲得議席数は次の通りです。

### 【埼玉県第1区結果】

各区( )は 投票率	候補者名	たけまさ公一	村井ひでき	日色たかよし	川上やすまさ	青柳しんじ
浦和区 (63.79%)	得票数	27,532	27,264	12,464	2,496	4,662
	得票率	37.0%	36.6%	16.7%	3.4%	6.3%
緑区 (57.77%)	得票数	16,104	19,944	8,822	1,554	4,214
	得票率	31.8%	39.4%	17.4%	3.1%	8.3%
見沼区 (56.61%)	得票数	20,391	27,831	12,864	2,320	6,629
	得票率	29.1%	39.7%	18.4%	3.3%	9.5%
岩槻区 (53.21%)	得票数	12,556	21,203	8,301	2,026	2,998
	得票率	26.7%	45.0%	17.6%	4.3%	6.4%
1区 (58.13%)	合計得票数	76,583	96,242	42,451	8,396	18,503
	得票率	31.6%	39.7%	17.5%	3.5%	7.6%

※「NHK2012衆院選(衆議院議員選挙開票速報)」を参考で作成

### 【各党の獲得議席数】

	民主	自民	未来	公明	維新	共産
今回	57	294	9	31	54	8
選挙前	230	118	61	21	11	9
	みんな	社民	国民	大地	日本	改革
今回	18	2	1	1	0	0
選挙前	8	5	3	3	1	0

※「NHK2012衆院選(衆議院議員選挙開票速報)」を参考に作成

## 政治を「前へ」進めます！

浦和、緑、見沼、岩槻各区の皆様をはじめ、大勢の皆様よりお寄せいただいたご期待に応えるため、武正公一さんは今後も地域に根ざした活動を徹底し、さまざまなご意見、ご要望を国政に反映していきます。

また、これまでの国政での「経験」と「成果」を活かし、選挙戦を通じてお伝えしたさまざまな政策に取り組み、政治を着実に「前へ」進めていきます。

### たけまさ公一が「前へ」進めること

経済	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 大胆な金融緩和でデフレ脱却・景気回復を促進</li> <li>● 経済連携を強化しアジア・太平洋地域の経済成長を取り込む</li> <li>● 再生可能エネルギーを実用化へ</li> </ul>
政治改革	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 持論の「国家公務員総人件費の2割削減」を実現へ</li> <li>● 衆院定数75人削減で政治家も“身を削る”改革を</li> </ul>
行政改革	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ムダ遣いの温床である「たて割り行政」に横串を</li> <li>● 行政事業レビュー(各省庁別事業仕分け)を継続・拡充</li> </ul>
電波(周波数)のオークション導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 約70兆円規模の新しいビジネスを創出</li> <li>● 数兆円規模の売却益を新たな国の財源に</li> </ul>
教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 3回提出した「ガイダンスカウンセラー法案」を早期成立へ(職業教育の充実を)</li> <li>● 大学改革で研究と教育のレベル向上</li> </ul>
社会保障	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 消費税収から毎年7000億円を子育て支援に充当</li> <li>● 高齢者の「年金」「医療」「介護」の充実</li> </ul>
震災復興	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本郵政株式の売却益を復興財源に(見込最大7兆円)</li> </ul>
外交 安全保障	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 領土・領海を守るための法律・制度を整備</li> <li>● 日米同盟をさらに深化</li> <li>● 成長著しいアジアの金融センターを東京に</li> <li>● 日本語教育、伝統文化やサブカルチャーの海外普及を促進</li> </ul>
地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地下鉄7号線の岩槻延伸を早期実現へLRT敷設と首都高延伸も</li> <li>● 「見沼100年ビジョン」で都市近郊農業・緑地を再生</li> <li>● 浦和・岩槻の中心市街地を活性化</li> <li>● さいたま市の病床数見直しで医療を充実</li> </ul>